

(事業者向け) 放課後等デイサービス自己評価表

公表：平成31年3月1日

事業所名 COMPASS発達支援センター 高知

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守した十分なスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			人数や有資格者の配置は基準を満たしています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		トイレ設備の一部がバリアフリーになっていませんが、今後設備を整えていくことを検討しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			業務改善をはかるため、リフレクション会議を定期的に行い、全職員で参加しています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			自己評価を定期的に行い、保護者のニーズを把握し業務改善につなげています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価を定期的に行い、改善が必要な部分については職員で共有・協議し全体で把握できるようにしています。自己評価の結果は、ホームページで公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者による外部評価は行っていませんが、今後評価を受け業務改善に努めていきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			県や市町村で開催している研修に参加しています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを行い、個別支援会議ではその内容を基に支援内容を話し合い、計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたフォーマットを使用し、状況の把握に努めています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全体会議で活動プログラムを話し合い、行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動に偏りがないように職員間で協議し内容を組み合わせています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間の長さに応じて児童のニーズと特性に配慮した課題を設定し支援しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況に応じて個別や集団の活動ができるよう計画を立てています。
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝必ず打合せを行い、その日に利用する児童の支援内容や職員の役割分担を確認しています。	

適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			療育の担当ごとに引継ぎを行ったり、定期的にケース検討会議を行ったりしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援内容や当日の体調、情緒等も記録し支援内容の振り返りに活用できるようにしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に保護者様と面談を行い、個々の実態に即した目標の設定ができるように計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			支援計画の内容や利用児童の状況を勘案しながら、総則の基本活動を組み合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が主に参加し、そこで得た情報を他の職員にも共有しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者様から学校行事のお知らせを頂いたり、場合によっては学校に確認をしたりしています。ケースに応じて各関係機関と連携を取り、支援が統一して行われるようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当者がいませんが、今後連絡体制がとれるよう努めていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			担当者会議を通して情報提供・共有を行い、支援の方針が統一されるように努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在該当者がいませんが、移行支援として情報提供できるように努めていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			事業所を併用されている利用児童については、担当者会で情報共有を行ったり、相談支援専門員を通して様子を聞いたりしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	長期休暇等を利用し、児童クラブ等の受け入れが可能であれば交流できる機会を検討したいと思います。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、管理者が積極的に参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎時（場合によっては面談や電話相談）を利用して保護者の方との情報交換を行い、児童についての共通理解を深めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者様にも支援の内容を理解して頂き、ご協力頂ける部分は家庭でも取り組んで頂いています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行い、同意を得ています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡ノートや送迎時（場合によっては面談や電話相談）を利用し、保護者の方との共通理解を深められるように情報交換を行っています。定期的に面談を行い、困りごとの相談や成長報告等を行っています。

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		事業所参観の際に懇談会も開催し、保護者様同士が連携を図れるよう支援していきたいと考えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		日々の利用に関する相談については、迅速に対応できるよう配慮しています。苦情受付等に関する相談の窓口も設けており、契約時にご説明を行っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		ホームページで月に一回活動報告を行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか		○		個人情報に関する書類は鍵付き書庫で保管し、取扱いには十分配慮しています。情報提供時には必ず保護者に同意を得ています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		利用児童には、状況や特性に合わせた伝達方法を配慮し、保護者様にはわかりやすい説明や情報伝達を心がけています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		ご家庭によっては通所を秘密にしておきたい場合もあるため、今までは積極的にはご案内はしていませんでした。今後は地域の方も参加しやすい企画を検討していきます。
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		避難訓練の実施は行っております。児童の特性に応じて参加の方法を考慮しております。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		社内研修を行い、市町村の研修にも参加しています。
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		該当者はいませんが、契約時に身体拘束についての説明は行っています。また身体拘束に関する知識を共有できるよう、職員全体で定期的に研修等を行っています。
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在該当者はいませんが、ご利用開始時にアレルギー等については、保護者から聞き取りをし、全職員に周知し、また都度確認できるよう事業所内に貼り付けて情報共有しています。
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事業所内外で起こった事例を記録し、定期的に振り返りを行うことで情報共有は行っています。